

コイケカップ大会の反省

「第14回 コイケカップ Jr.バレーボール大会」は、大変お疲れ様でした。2023年度最初の大会でしたが、皆様のご協力のおかげで無事に終えることができました。本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。

1 運営について

- 審判の順番や敗者審判について把握していないチームがあった。(吉田小会場)
→ 監督会議での確認事項を指導者全員、当日ベンチに入る保護者、選手にもしっかりと伝えて欲しい。また、対戦表にも書いてあるので、全員がしっかりと確認をお願いします。
- 雨のため、予選敗者チームは帰ってから弁当を食べてもらった。(轟小会場)
→ 臨機応変の対応、ありがとうございました。
- 決勝Tに勝ち上がった轟チームが、会場体育館の施錠をしてからの移動だったので遅くなった。(轟小会場)
→ 多少の遅れは仕方ありませんが、運営に支障があるなら対策を考えましょう。
- 試合結果をラインにアップしていない試合があった。ペーパーへの記録が残っていたのでよかった。(嬉野小会場)
→ 係になられたチームは、確実にお願いします。また、引き続き、ペーパーへの記録もお願いします。

2 審判について

- 得点係の児童が、試合後に得点板後ろの記録表に記入していないチームがあった。(轟小会場)
→ 各チームでしっかりと指導し、今後ないようにお願いします。
- 決勝戦で鼻血を出した選手がいたのでレフリーストップアウトを取った。
→ 正式には、2回のタイムアウト → メンバーチェンジ(可能な場合) → レフリーストップアウト
→ 没収試合 になると思います。
- サーブ順番違いの可能性があった試合があったようだ。(吉田小会場)
→ ラインアップシートを使用していないので副審でチェックするのは厳しい。ベンチでしっかりと確認をお願いします。
- 主審、副審をたくさんの保護者の方にいただいた。(吉田小会場)
→ ありがとうございました。普段の練習や練習試合等で練習していただき、今後もどんどん審判等をしていただきたいと思います。

3 マナーや応援について

- バレー部員(低学年)が、他チームの試合中にサーブの構えをしようとしている時に数人がサーバーの後ろを横切った。(吉田小会場)
→ 今年度の初めての大会で、しかも、低学年の児童であったが、試合に出る以上はしっかりと指導をして欲しい。今後お願いします。
- トイレのスリッパは男女とも上手に使っていた。(吉田小会場)
→ ご指導ありがとうございます。今後もよろしくお願いします。